

2017 年 12 月 1 日

第 15 回「博報教育フォーラム」開催 テーマ:「つながりが生みだす 未来への道しるべ」

博報財団(公益財団法人 博報児童教育振興会)は、「つながりが生みだす 未来への道しるべ」をテーマに、「第 15 回博報教育フォーラム」を開催いたしますので、お知らせいたします。

◆ 博報教育フォーラムとは

優れた教育実践には、広く他の教育現場で新たな価値を生み出すためのエッセンスが含まれています。このフォーラムは、「博報賞」ご受賞者の活動から、教育の新しい潮流となりうる旬のテーマと優れた教育実践の事例を選び、様々な立場の参加者が共に考えを深めて意見交換する場を提供することを通して、優れた教育実践を他の実践現場へ拡大・波及させることを目的に開催しています。

◆ テーマ

「つながりが生みだす 未来への道しるべ」

何かをめざして歩くとき、道しるべは大きな助けになります。

その道が回り道だとしても、思わぬところにヒントが隠れていたり、楽しみが湧き出たり、誰かとつながったり…と思わぬ喜びがあるものです。

またそこに、全く思いもよらない道がひらけたり、大きく方向転換することがあるかもしれません。

これまでの歩みの中で、印象深い道しるべはありますか？

これまでにあった道しるべや、これからの子どもたちのための道しるべについて、皆様とご一緒に考えてまいります。

◆ 日時と会場

日 時	2018 年 2 月 24 日(土) 12 時 30 分～18 時 30 分
会 場	日本工業倶楽部(東京都千代田区丸の内 1-4-6)
主 催	公益財団法人 博報児童教育振興会
後 援	文部科学省
参 加 費	無料
参加人数	200 名

◆ プログラム

➤ 事例発表

滋賀県 小西喜朗（甲賀市立甲南中部小学校 校長）

「その子らしさ」を活かす発達支援～縦と横の連携を紡ぐ～

島根県 奥出雲町文化体験実行委員会

チーム奥出雲で取り組む「たたら体験学習」～未来へつなぐ絆とふるさとへの誇り～

新潟県 津南町立津南中学校

町を支え、町に支えられて行う、地域貢献の取り組み

➤ 基調講演

慶應義塾大学 教授 鹿毛雅治先生

➤ 発表者ポスターセッション

➤ パネルディスカッション・グループセッション

コーディネーター 元文教大学 教授 嶋野道弘先生

パネリスト 慶應義塾大学 教授 鹿毛雅治先生

事例発表者代表 3 名

◆ 申し込み方法 当財団 HP「お問い合わせページ」より、Eメール送信
申し込み用紙に記入し、FAX または郵送

◆ 申し込み締め切り 2018 年 1 月 31 日必着 *定員に達し次第締め切り

博報財団(正式名称:公益財団法人 博報児童教育振興会)は、株式会社博報堂の創業 75 周年を記念して 1970 年に設立されました。「ことばの力」を根幹に置き、子どもたちの成長に寄与したいとの願いから、「博報賞」「児童教育実践についての研究助成」「国際日本研究フェロシップ」「世界の子ども日本語ネットワーク推進」などの児童教育の支援につながる活動を行っています。2017 年にはこれらの事業に加え、新たに「博報財団こども研究所」を設立しました。

◇ 公式ホームページ <http://www.hakuhofoundation.or.jp/> ◇

■ 本件に関するお問い合わせ先:

公益財団法人 博報児童教育振興会
TEL. 03-5570-5008 / FAX. 03-5570-5016
E-mail. hakuho.foundation@hakuhodo.co.jp